

春期フランス研修

プログラム区分	語学研修	
主幹部署・問合せ先	フランス語学科	
研修先国・都市名	フランス・アンジェ	
研修先	アンジェ西部カトリック大学	
プログラム概要	<p>2025年度の春期フランス研修は、フランス東部ロワール地方に位置する協定校アンジェ西部カトリック大学にて実施されました。ロワール地方は、フランス・ルネサンスの発祥の地であり、パリやノルマンディー地方にアクセスしやすい土地です。そのため週末には、有名なロワール古城を見学したり、日帰りでモン・サンミッシェルを訪れたりすることもできます。アンジェを拠点とすれば、文化研修を通じてヨーロッパの文化に触れることが出来るのです。アンジェ西部カトリック大学は、フランス語の教育機関として定評があり、ヨーロッパの共通言語基準（CEFR）に基づいたフランス語教育を行っています。経験豊富なネイティブ教員から、レベル分けされたクラスで自分の力にあったフランス語教育が受けられます。午前は文法・発音などの授業を行い、午後は音楽やグルメを取り入れた特別授業や市内散策が準備されています。研修中の宿泊形態はホームステイです。フランスの素朴な家庭料理を味わい、私たちの生活とは異なる習慣を発見できることでしょう。家族とフランス語で会話しながら、異文化交流を深めていって下さい。</p>	
日程	2027年2月上旬～2027年3月中（4週間）	
単位認定	海外研修ⅡA、海外研修ⅡB（4単位）	
他学科生の受入れ	可 受入れ可の他学科：全学科	
内容	語学研修：有	語学研修以外の内容：無
引率者の有無	全日程	
住形態	ホームステイ	
参加費用 (概算・見込み)	参加費総額： 860,000円/人 大学補助金： 最大120,000円	
その他		



体験記

春期フランス研修に参加して

氏名：小林 瑞貴 (2025 年度参加)

私は春期フランス研修での経験から様々なことを学ぶことができました。ホームステイ先ではお菓子作りが得意な素敵なマダムと歴史のあるアパートで二人暮らしをしました。毎日マダムと会話をしながら楽しく食事をする時間が私にとってとても幸せな時間であり、それと同時にフランス語の力を成長させることができる時間でした。私は食事の前に話したい事を考え知らない単語を調べインプットし、夕食時にそれらをアウトプットすることで新しく覚えた単語を定着させることができました。私がうまくフランス語で伝えられない時はマダムが自然なフランス語で言い直して教えてくれたので単語だけでなく表現という面でも学ぶことができました。

大学の授業はすべてフランス語で行われ、発言する場面が多くありました。しかし、少人数での授業だったことと発言がしやすい雰囲気が作られていたことで発言をすることに対する抵抗感や緊張が少なく発言をしやすかったです。発言をすることによってそれに対する先生からの質問やアドバイスがさらに内容を理解することにつながり、発言の重要性を改めて感じました。

アンジェの人々は皆優しく、街並みも美しく歴史が感じられました。また、治安もよく過ごしやすかったです。このような素敵な街で暮らせたことをとてもうれしく思います。研修前と比べ、フランス語を学ぶ(フランスについて学ぶ)ことに対してのモチベーションが高くなり、たった一か月という期間の中で多くのことを吸収し経験することができました。今回の研修での学びを忘れずに今後の学びと留学という目標につなげていきたいと思います。

